

記載例 (令和4年10月に事業開始の方)

令和〇年〇月〇日

松前町長 岡本 靖 様

申請者 住所

松前町〇〇〇〇 〇〇

氏名

株式会社〇〇 代表取締役〇〇 〇〇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

応援金額算定書

令和4年10月と記入

1 事業開始年月と応援金の算定に用いる算定基礎期間

の欄に必要事項を記入してください。

10月のみ記入

事業開始年月	令和4年10月
算定基礎期間	10月

※左記には事業を開始(法人は設立、個人は開業)した年月を記入してください。

※左記には算定に用いる令和4年1月から同年10月までのいずれかの連続する2月を記入してください。(令和4年10月に事業を開始した場合は、「10月」と記入してください。)

それぞれの種別の購入量を記入

10月分の原油燃料の購入量を2倍にして計算するため両方とも10月と記入

原油燃料の全てが事業に供する場合は100%と記入し、そうでない場合は申告時に用いている事業に供する割合を記入

(1) 原油燃料の購入

原油燃料の種別	算定基礎期間に購入した原油燃料の量			原油燃料の事業に供する割合【b】	【a】×【b】
	10月	10月	合計【a】		
ガソリン	500.0 L	500.0 L	1,000.0 L	100 %	1,000.0 L
軽油	200.0 L	200.0 L	400.0 L	100 %	400.0 L
重油	L	L	0.0 L	%	0.0 L
灯油			0.0 L	%	0.0 L
	合計【c】				1,400.0 L

※原油燃料の事業に供する割合【b】は全てが事業に供する場合は100%と記入し、そうでない場合は申告時に用いている事業に供する割合を記入してください

10月分総購入量×2を記入

(2) 原油燃料に係る算出額

算定基礎期間に購入した原油燃料の量【c】L

×

基準単価  
25円/L

=

算出額  
【A】

35,000 円

合計【c】×25

※小数点以下切捨て

(裏面に続く)

### 3 電気に係る額の算出

の欄に両方とも10月と記入  
(1) 電気の使用量の算出

電気使用量の全てが事業に供する場合は100%と記入し、  
そうでない場合は申告時に用いている事業に供する割合を記入

それぞれの契約別の  
使用量を記入

	算定基礎期間に 使用した電気の量			電気の事業に供す る割合【e】	【d】×【e】
	10月	10月	合計【d】		
契約①	1,500 kWh	1,500 kWh	3,000 kWh	100%	3,000.0 kWh
契約②	3,000 kWh	3,000 kWh	6,000 kWh	100%	6,000.0 kWh
契約③	kWh	kWh	0 kWh	%	0.0 kWh
契約④	kWh	kWh	0 kWh	%	0.0 kWh
				合計【f】	9,000.0 kWh

10月分×2のそれぞれの契  
約別の購入量を記入

※電気の事業に供する割合【e】は全てが事業に供する場合は100%と記入し、そうでない場合は  
申告時に用いている事業に供する割合を記入してください。

10月分総使用量×2を記入

### (2) 電気に係る算出額

算定基礎期間に使用した電気の量【f】kWh × 基準単価 2.5円/kWh = 算出額【B】 22,500円

合計【f】×2.5 ※小数点以下切捨て

### 4 応援金額の算定

の欄に必要事項を記入してください。

算出額【A】と算出額【B】の合計を記入

### (1) 原油燃料に係る算出額及び電気に係る算出額の合計

原油燃料に係る算出額【A】 + 電気に係る算出額【B】 = 算出額の合計【g】 57,500円

1月と記入

### (2) 令和4年1月から同年10月までの間の事業操業月数

事業操業月数【n】	1月
-----------	----

算出額の合計【g】×1/2×1/3

### (3) 算定上の応援金額

【g】 ×  $\frac{【n】}{2}$  ×  $\frac{2}{3}$  = 算定上の応援金額【h】 19,000円

※1,000円未満切捨て

### (4) 応援金の上限額

応援金の上限額【i】	400,000円
------------	----------

(3)で算出した金額と  
400,000円の少ない  
方の金額を記入

### (5) 応援金給付申請額

応援金給付申請額【h】又は【i】の少ない方の額	19,000円
-------------------------	---------